



オープンキャンパス開会式。古田学長による挨拶

オープンキャンパス 2024 を開催

2024 年 3 月 31 日、日越大学ミーディングキャンパスにてオープンキャンパスを開催しました。当日は、日越大学への入学を希望する高校生、大学生、社会人、保護者、教育関係者等、約 500 名の方々にご来場いただきました。会場では学部プログラムおよび日本語プログラムによる模擬授業を実施しました。また学部、修士全プログラムが説明ブースを設け、教職員が各プログラムの特色等を説明しました。また、在学学生は様々な日本文化体験ブースを出展し、教職員、在学学生が丸となってオープンキャンパスを盛り上げました。

(当日の様子はこちらから)

<https://www.facebook.com/vnu.vju/posts/pfbid037XD4x2TrvImcoYc3wtN5JeWpwH4sNkpALYkhbAtUPVu38ipzcdQ4MxrVBk7mlna41>

日越大学では、2024 年入学出願を受付中です。出願締切、面接試験は以下の日程となります。

学部	大学院 (修士課程)
出願期間 (随時) 3 月 18 日～6 月 15 日	出願期間 (第 1 回) 3 月 27 日～4 月 20 日 (第 2 回) 4 月 22 日～6 月 29 日 (第 3 回) 7 月 1 日～8 月 23 日 (予定)
面接試験 (第 1 回) 4 月 13 日、14 日 (第 2 回) 5 月 4 日、5 日 (第 3 回) 6 月 15 日、16 日 (予定)	面接試験 (第 1 回) 5 月 4 日、5 日 (第 2 回) 7 月 13 日、14 日 (第 3 回) 9 月 14 日 (予定)

今月号の内容

- オープンキャンパス 2024 を開催
- 三谷産業・小金井精機製作所連携講座を実施
- DENSO MANUFACTURING VIETNAM Co., Ltd のイチゴ農園でスマート農業事業を視察
- ナムディン農業高校で大学進学説明会を実施
- 在ベトナム日本国大使館による国費留学説明会を実施
- 古田学長、エジプト日本科学技術大学でリベラルアーツ教育基調講演
- Real Voice : 安永円理子先生
- 特集 : 日越大学創立 10 周年記念イベント
- 日越大学教員が日本大使館から表彰一日ベトナム関係の発展強化に寄与
- 漆画「アニオー姫」の寄贈式に参加

三谷産業・小金井精機製作所連携講座を実施

学部日本学プログラム 2 年生を対象とした科目「日本型ものづくり」は三谷産業株式会社、株式会社小金井精機製作所の協力を得て実施しています。2022 年から始まった本連携講座は本年で 3 回目の実施となり、過去の講座同様にグローバルな視野で日本のものづくりを捉えることができる人材の育成を目指し、日本のものづくり企業の経営トップによる講義を実施しています。

株式会社小金井精機製作所

2024 年 4 月 3 日、株式会社小金井精機製作所の鴨下祐介社長による講義が行われました。講義では、「日本型人材マネジメント」の歴史を振り返り、その後、小金井精機製作所での人材マネジメント及びスタッフの意見が紹介されました。欧米型と日本型人材マネジメントの違いを学ぶ良い機会となりました。



鴨下祐介社長（右）

セイコーエプソン株式会社

2024 年 4 月 13 日、セイコーエプソン株式会社の碓井稔会長による講義が行われました。講義では、「エンジニアとしての歩み」から始まり、「経営者としての心構えと役割」を紹介頂きました。碓井会長の講演内容は、多くの学生の心に響いていました。



碓井稔会長

DENSO MANUFACTURING VIETNAM CO., LTD

2024 年 4 月 10 日、DENSO MANUFACTURING VIETNAM CO., LTD の太田 貴之氏による講義が行われました。講義では、「デンソー流のものづくりマネジメント」の内容から始まり、レゴを使った体験学習を紹介頂きました。学生は、5S の重要性を理解した上でものづくりを体験学習する良い機会となりました。



太田貴之氏（中央）

早稲田大学 藤本隆宏教授

2024 年 4 月 17 日、早稲田大学の藤本隆宏教授による講義がオンラインで行われました。講義では、日本の製造業の歴史の変遷とその特徴、強みを中心に話が進められました。また、世界の他の国々との製造業との違いについても触れられ、学生たちにとって「ものづくりの本質」を考える良い機会となりました。



オンラインでの授業

DENSO MANUFACTURING VIETNAM Co.,Ltd のイチゴ農園でスマート農業事業を視察

2024 年 4 月 15 日、学部スマート農業とサステナビリティプログラム（ESAS）の 1 期生（2 年生）3 名が DENSO MANUFACTURING VIETNAM Co.,Ltd を訪問し、スマート農業の試験圃場であるイチゴ農園を視察しました。今回の見学は、ESAS1 期生がスマート農業に直接触れる初めての機会であり、理論と実践を同時に学ぶ貴重な体験となりました。ものづくりの分野において常に第一線で活躍する企業が、ベトナムの農業の現状や課題に向き合う取り組みを行っていることが紹介され、学生たちは社員の方々と活発な議論をすることができました。



視察に参加した教職員と学生

ナムディン農業高校で大学進学説明会を実施

2024 年 4 月 19 日、学部スマート農業とサステナビリティプログラム（ESAS）はベトナム国内唯一の農業高校であるナムディン農業高校を訪問し、3 年生 42 名を対象に、日越大学とプログラムの紹介を行いました。ナムディン農業高校の開学以来、初めて開催される学内進学説明会ということもあり、生徒たちは目を輝かせて Ta Kim Nhung 先生（ESAS プログラム講師）の説明を熱心に聞いていました。Q&A では多くの質問が飛び交い、生徒さんたちの関心の高さがうかがえました。



説明を行う Nhung 先生

在ベトナム日本国大使館による国費留学説明会を実施

2024 年 4 月 2 日、日越大学ミーディンキャンパスで「2025 年度大使館推薦による国費外国人留学生（研究留学生）の募集」に関する説明会が開催されました。この説明会には、在ベトナム日本国大使館から岡本書記官が参加し、日本での留学機会や申請手続きのポイントについて詳しく説明しました。会場には約 40 名の大学院生と学部生が集まり、日本留学への興味と熱意を示しました。在ベトナム日本国大使館の協力により開催されたこのイベントは、日越大学の学生が日本留学についての理解を深める機会となりました。



国費留学説明会会場

古田学長、エジプト日本科学技術大学でリベラルアーツ教育基調講演

2024 年 3 月 18 日、古田元夫学長は、エジプト日本科学技術大学（E-JUST）で開催された「リベラルアーツ教育の強化と E-JUST における可能性の拡大」ワークショップで基調講演を行いました。古田学長は「ベトナムと日越大学におけるリベラルアーツ教育」をテーマに、ベトナムにおけるリベラルアーツの現状及び日越大学でのリベラルアーツ教育の実践を詳しく説明しました。質疑応答では、エジプトの参加者から、リベラルアーツの重要性や導入時の課題について多くの質問が寄せられました。これに対して古田学長は日越大学の視点から経験を共有し、充実した議論が展開されました。このセッションは、エジプト日本科学技術大学と日越大学の双方にとって非常に有益な学びの場となり、リベラルアーツ教育への理解を一層深める機会となりました。



会場の様子（写真：E-JUST 提供）



Real Voice

安永 円理子先生（学部理系分野運営・実施）

今月号では、学部理系分野運営・実施を支援してくださっている安永円理子先生より、専門家としての活動、また日越大学のプログラムの特徴についてお話を伺いました。



安永 円理子先生

先生の研究分野について教えてください。

私の研究分野は、農業工学といって農学系と工学系の両方の分野を連携した事象を研究する分野です。その中でもポストハーベスト工学と呼ばれる収穫後の農産物の鮮度保持や品質予測、包装資材の開発などを研究しています。農産物は収穫後に自身の呼吸作用によって品質が劣化するため、この劣化をいかに制御するのが重要となり、様々な制御方法を検証することで消費者に高品質な農産物を提供できるように努めています。これらの研究を通じて、食品ロスの削減や地球温暖化の原因物質といわれているCO2排出削減を目指しています。

日越大学の専門家としてどのような活動をされましたか？

日越大学では学部理系分野運営・実施を担当しており、理系分野の情報共有会議を開催していました。自分の所属が農学部ということもあり、主に、農学系学部プログラムの開設ならびに魅力向上につながるような連携先の発掘などを行ってきました。具体的には2022年秋に学部スマート農業とサステナビリティプログラム（ESAS）、2023年秋に学部食品工学と健康プログラム（EFTH）の開設を行うために、教育方針の策定等についてタスクフォースメンバーとベトナム側との協議を繰り返し実施しました。学部プログラム開設後は、在ベトナム日系企業や本邦大学との連携を強化し、学生がスマート農業を実践的に学ぶ場

を提供できる機会の創出に努めました。

日越大学のプログラムの特徴について教えてください。

ベトナムでは2022年初頭に、『2021年～2030年における農業農村の持続可能な開発戦略と2050年のビジョン』を承認する首相決定第150/QĐ-TTg号が発行されましたが、ESASでは、この決定が数十年後のベトナム農業が直面するであろう課題に対応できる人材育成を目標としています。また、スマート農業と持続可能な農業の両立を考える未来志向の農業を体系的に学ぶことができるという強みがあります。



学生を引率しての企業訪問（安永先生：左端）

日越大学を目指す学生に一言メッセージをお願いします。

日越大学は、ベトナムと日本の大学の双方の利点を融合することを目指した教育理念を持っており、成績優秀者は、学部生の頃から日本への訪問機会があり、国際感覚の醸成にも役立ちます。また、各プログラムは日本の大学が幹事大学となり、日本からの支援体制が整えられている上に、在ベトナムの日系企業との連携講座が開講され日本との連携がより身近に感じられる環境が整備されています。スマート農業や食品工学プログラムは、これからのベトナムの農業の発展に欠かせない分野も勉強することができますので、是非入学して、近未来の輝く星になることを目指してください！



VJU 10th Anniversary

特集：日越大学創立 10 周年記念イベント

日越大学は 2024 年 7 月 21 日に創立 10 周年を迎えます。2024 年をメモリアルイヤーとして様々な記念事業を開催します。今月号では修士課程社会基盤プログラム及び修士課程環境工学プログラムでのイベントをご紹介します。

■修士課程社会基盤プログラムレビューセミナーを開催

2024 年 3 月 27 日、日越大学創立 10 周年を記念し、修士課程社会基盤プログラム（MCE）主催のプログラムレビューセミナーが開催されました。本セミナーは、MCE の教育プログラムの発展の歴史を振り返り、その意義を確認・評価するとともに、MCE の次のステップに向けた更なる課題を議論することを目的とするものです。セミナーには久保良友 JICA ベトナム事務所次長、古田元夫学長、Nguyen Dinh Duc MCE ベトナム側ディレクター・教授、加藤浩徳日本側ディレクター（東京大学）など多くの大学関係者、日系企業、MCE 修了生、現役学生等が参加しました。セミナーでは、MCE が設立から地域の実情、学生の要望など踏まえつつ、長い期間をかけて何度も修正を重ね、独自の教育プログラムへと進化してきたことや、修了生が様々な分野でグローバルに持続可能な社会の構築に貢献していることが確認されました。



パネルディスカッション



MCE プログラムの教員

■修士課程環境工学プログラム 同窓会を開催

2024 年 3 月 26 日、修士課程環境工学プログラム（MEE）は、ベトナム人専任教員と日本側幹事大学である東京大学、立命館大学の教員による、MEE の運営に関する情報交換と今後の課題に関する打ち合わせを行いました。また同日、教員、アシスタント、修了生、現役生が一堂に会する同窓会「MEE Reunion Party」を初めて開催しました。MEE は 2016 年に運営を開始して以来、これまで 6 期生までの 45 名が修了し、現在は 7 期生と 8 期生が在籍しています。修了生は、ベトナムや日本の環境関連企業をはじめとした様々な企業で活躍している他、日本（東京大学、京都大学、埼玉大学、立命館大学）、ドイツ、韓国、チェコなどの博士課程に進学するなど研究志向の高い学生を多く輩出しています。社会で活躍する修了生が増えていく中で、MEE の教員、修了生、現役生のネットワーキングの場となる同窓会組織の構築が有意義だと、同窓会を企画した春日教授（東京大学）は強調しています。



MEE プログラム同窓会の参加者

日越大学教員が日本大使館から表彰—日ベトナム関係の発展強化に寄与

日ベトナム外交関係樹立 50 周年樹立事業を通して日ベトナム関係の発展強化に寄与したとして、日越大学及び Pham Thi Thu Giang 先生（日越大学学際社会化学学部・研究科学部長補佐）が山田滝雄駐ベトナム特命全権大使より表彰状を授与されました。日越大学では日ベトナム外交関係樹立 50 周年事業として VJU Japan Festival、国際シンポジウム「日越関係：過去・現在・未来」など様々なイベントを実施致しました。日越大学は、今後も様々な教育活動を通じて、日本とベトナムのさらなる関係発展のために努力して参ります。



古田学長と表彰を受けた Giang 先生

漆画「アニオー姫」の寄贈式に参加

2024 年 4 月 15 日、在ベトナム日本国大使公邸で、漆画「アニオー姫」の寄贈式が行われました。この漆画は 50 周年記念オペラ「アニオー姫」のキービジュアルのベースとなった作品であり、安藤彩英子氏が作成したものです。この度日越外交関係樹立 50 周年日本側実行委員会から日越大学に寄贈されることになりました。日越大学はこの漆画を 50 周年事業で生まれたレガシーとして引継ぎ、日越友好の象徴として、多くの皆様に広く見て頂けるよう展示することを予定しています。



関係者による全体写真

人事往来

【離任（2024 年 4 月）】

・安永 円理子 : 学部理系分野運営・実施

■日越大学の情報発信

日越大学ホームページ

<https://vju.ac.vn/>

日越大学 Facebook

（ベトナム語）<https://www.facebook.com/vnu.vju/>

（日本語）<https://www.facebook.com/VJUjp/>

JICA プロジェクトページ

<https://www.jica.go.jp/project/vietnam/057/index.html>

■お問い合わせ

E-mail: mail.magazine@vju.ac.vn

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト メルマガ編集部（担当：川口）

【メール配信停止・変更】

配信停止・宛先の変更・追加をご希望の方は、上記お問い合わせ先までメールにてご連絡ください。

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト